

授業科目	失語症Ⅲ（訓練）				
担当者	橋谷玲子				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

### ■ 授業目的・内容

失語症の障害構造を理解し、症例ごとの生活背景を考慮し、その訓練方法とケースごとの対処方法を学習します。

### ■ 到達目標

ケースを観察し、生活背景の情報収集を行い、コミュニケーション方法、訓練方法、その他臨床に必要なことを立案できるようになることを目指します。

### ■ 授業計画

- 第1回 失語症の臨床 コミュニケーションについて STの役割
- 第2回 コミュニケーション方法と目標の設定 カルテから読み取る
- 第3回 ブローカ失語 音声を聞き評価する
- 第4回 ブローカ失語 合併する高次脳機能障害を検討
- 第5回 ブローカ失語 訓練を考える
- 第6回 ウェルニッケ失語 音声を聞き評価する
- 第7回 ウェルニッケ失語 合併する高次脳機能障害を検討
- 第8回 ウェルニッケ失語 訓練を考える
- 第9回 非定型失語 音声を聞き評価する
- 第10回 非定型失語 訓練を考える
- 第11回 側性化が異常なケース 症例を検討
- 第12回 側性化が異常なケース 訓練を考える
- 第13回 再帰発話 コミュニケーションについて
- 第14回 進行性失語 コミュニケーションについて
- 第15回 チーム医療

### ■ 評価方法

科目試験（筆記試験）100%

### ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業の内容を復習

### ■ 教科書

### ■ 参考図書

### ■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。